

「子どもの貧困対策」実践交流会

地域の子どもたちを支える多様な取り組みに学ぶ

2013年6月の「子どもの貧困対策の推進に関する法律」成立から、早くも3年が経過しました。その後、都道府県を中心として、いくつかの自治体で子どもの貧困対策計画の策定がなされています。こうした動きの一方で、各地に子ども食堂の活動が広まるなど、行政・民間団体・市民それぞれによる、地域での子どもの貧困解決に向けた取り組みが活発になっています。また、学校・福祉施設・相談機関などで、子どもや家族を支援しながら子どもの貧困の現実に向き合い実践を深めている方々もいます。

そこで、今回はこうした多様な実践を積み重ねている3人の方からご報告をいただくことにしました。3人のご報告を受けた後、参加者の皆さまからのご意見やご報告も伺いながら、子どもの貧困解決にむけての実践について一緒に考えていきたいと思います。

日時

10/23(日)
13:30-16:30
(開場 13:00)

会場

日本教育会館
7階 707会議室

東京都千代田区一ツ橋2-6-2
電話：03-3230-2831
神保町駅(A1出口)下車、徒歩5分
竹橋駅(北の丸公園側出口)下車、徒歩5分

ゲスト

①西川 日奈子さん

(NPO法人・西淀川子どもセンター)

西川さんが活動する西淀川子どもセンターは、大阪市内でおこなわれている「いっしょにごはん! 食ベナイト」という夜間支援や絵本の読み聞かせ、学習支援などを通して、貧困や虐待問題を抱える若者・子どもを支援しています。

②森 郁子さん

(NPO法人・学ボラ・サポート・プロジェクトスタッフ)

学ボラ・サポート・プロジェクトは東京都世田谷区の委託を受け、ネグレクトなどの問題を抱える家庭の子どもを、定期的に学生が訪問する活動を続けています。

③山形 志保さん

(北海道公立高校養護教諭)

山形さんは公立高校の保健室で、数多くの困難な状況にある子どもたちの相談にのってきました。その経験の中で、学校こそが「貧困の防波堤」の役割を果たす必要があると考えておられます。

お申込み

件名に【実践交流会申込】と明記の上、①氏名
②お立場・ご所属等 ③お住いの都道府県、
④電話番号を記入の上E-mailにて10月20日(木)
までに、下記のアドレス宛お申込みください。

mail@end-childpoverty.jp

当日参加歓迎ですが、準備の都合上、事前申し込みに極力ご協力ください。また、定員一杯となった場合、人数調整をお願いすることもございます。

参加費

一般 500円
(可能な方から)
学生 無料

定員

100名

主催



「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワーク

<http://end-childpoverty.jp> mail@end-childpoverty.jp

電話：070-6576-3495

助成：公益財団法人キリン福祉財団